

TOPICS

学生支援企画第2弾「学生応援カレー」を無料提供

6/20~7/22

「1年生応援うどん」に続き、経済的に困窮している学生支援として全学年対象「学生応援カレー」を実施し、事前に申請した学生にカレーを無料提供しました。この取組は、昨年度の学生応援弁当同様に、(独)日本学

生支援機構と香川大学校友会、香川大学生協同組合の協力の下に実施されました。学生さんからは、おいしいという声や、嬉しいという声がたくさん聞こえてきました。



亀山暁氏(プラタモチーフプロデューサー)をお招きしてNHK 大学セミナーを開催

6/29

NHK「プラタモチ」のチーフプロデューサー 亀山 暁氏を招いて「地域の魅力を発信する」というテーマでNHK 大学セミナーを開催し、対面とオンラインで延べ260名以上が受講しました。今年の2月、3月に放送されたプラタモチ高松・小豆島編で番組の案内人と

なった長谷川教授と西成教授も交え、放送されなかったエピソードや、タモチさんを「おもしろい」と言わせるために毎回試行錯誤しているなど、テレビ制作の裏話を聞くことができ、会場は大いに盛り上がりました。



四国国立5大学と国土交通省四国地方整備局との防災・減災・復興に係る包括連携・協力に関する協定を締結

6/30

四国内の国立5大学である徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学と四国地方整備局の包括的かつ持続的な連携と協力により、地震や津波、集中豪雨などの災害に対する防災・減災・復興に係る研究を推進し、地域の安全と安心に貢献すると

ともに、地域社会の形成、発展に寄与することを目的とした協定を締結しました。この度の協定締結が災害に強い四国の人づくり、社会づくりに貢献し、持続可能な四国地方の発展に繋がるよう努めてまいります。



William Vogler 氏より作品を寄贈いただきました

7/4

今回寄贈いただいた作品は、見た目は彫刻作品のようですが、実は氏の専門である陶芸作品となっています。3つ並んだ作品は、見る角度や時間帯によって見せ方を変え、Timeless Cubes という作品名のとおり時間

を超越したような錯覚を呼び起こすことと思います。是非、実物を自分の目で確認してみてください。作品は、幸町北キャンパスの図書館北側にあるふれあい広場に展示しています。



「With Share 四国」パブリックビューイングを実施 平井卓也氏らが来学

7/22

イノベーションデザイン研究所にて、シェアリングエコノミー協会四国支部及び四国わかちあいネットワーク設立記念イベント「With Share 四国」のパブリックビューイングを開催しました。イベントの半ばには、衆議院議員で初代デジタル大臣の平井卓也氏、デジ

タルガレッジ取締役、デジタルアーキテクト、元MITメディアラボ所長の伊藤穰一氏、シェアリングエコノミー協会代表理事で株式会社ガイアックス代表執行役社長の上田祐司氏を迎え、ビジネスについて学生たちと熱い意見交換を行いました。



香川大学フォトコンテスト 2022 part1 作品募集中!



←応募方法など詳細はこちらの特設ページよりご確認ください。



香川大学ネクタイ販売中!

シルク100%の上質な仕上がりで、就活の勝負ネクタイや、大切な人への贈り物にぴったりです。生協ショップにてどなたでもお買い求めいただけます。

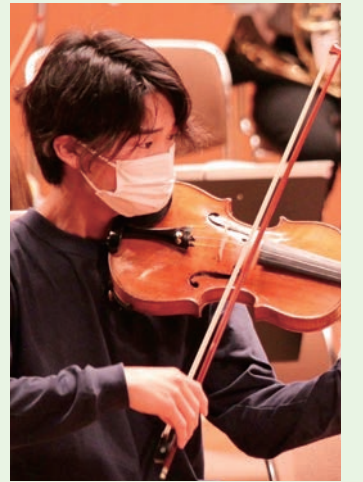


香川大学

KADAIGEST 2022 7



3年ぶりの開催となった第36回定期演奏会



第36期コンサートマスター



定期演奏会の舞台裏 本番前の1枚



普段の練習の様子



医学部祭の金管アンサンブルチーム

香川大学 医学部管弦楽団

香川大学医学部管弦楽団は、香川大学唯一のオーケストラです。医学部生のみならず他学部生も多く在籍しており、部員全員で1つの音楽を作り上げることを目的として日々熱心に練習しています。

今年の6月には約3年ぶりとなる定期演奏会を開催することができました。コロナ禍で練習時間が限られる中、曲を作り上げることはとても難しかったですが、多くのお客様の前で演奏を披露できたことは、私たちにとってかけがえのない経験となりました。

私が管弦楽団に興味を持ったのは、以前から楽器を演奏することが好きで、大学でも音楽を続けたいと思ったからです。体験入部の際、素敵な先輩方からオーケストラ

の魅力がたくさん聞かせていただき、入部を決意しました。入部してからも楽しい同期に恵まれ、練習やイベントを通して絆を深めることができました。今ではスマホのアルバムにいっぱいある写真が、私たちの仲の良さを表しています。

ここ数年は新入部員も多く、大編成が必要な曲にも挑戦できるようになり、刺激的な毎日を過ごしています。たくさんの楽器や奏者が集まって1つの曲を作り上げることは、決して簡単なことではありませんが、完成したときの達成感他では得られません。こんな素敵な経験ができる管弦楽団に少しでも興味がある方は、いつでもご連絡ください。

活動場所・医学部会館2階防音室
活動時間・火、金曜日 18:00~20:30
部員数・59名
Twitter・@kagawaunivorchestra
Instagram・@kagawaunivorchestra
ホームページ
https://kmuorchestra.wixsite.com/home

第37回定期演奏会 開催予定
日時: 2023年6月11日(日)
会場: 三木町文化交流プラザメタホール



六月まで部長でした
音楽愛は人一倍!

医学部医学科4年
狩田 海遥
大阪教育大学附属高校
天王寺校舎出身

「香大生の夢チャレンジプロジェクト」 「ものっそ香大★チャレンジプログラム」 令和4年度採択事業が決定しました

本学では毎年、社会貢献・課題解決などを目的としたプロジェクトのアイデアを学生から公募しています。書類やヒアリングなどの審査を経て「香大生の夢チャレンジプロジェクト」、「ものっそ香大★チャレンジプログラム」として採択されると支援を受けることができ、学生のチャレンジを応援する仕組みとなっています。

香大生の夢チャレンジプロジェクト

学生の自主性、積極性、創造性等を高め、学生生活の活性化・充実に資するとともに、大学や地域・社会の発展に貢献することを目的に、学生が行う独創的なプロジェクト事業を支援しています。本年度は、地域活動、自主的活動、交流イベント、ボランティア活動等、以前より継続しているものから新規のものも含めて、17のさまざまなプロジェクトが採択されました。

No.	プロジェクト事業名	団体名
1	カンボジアの地元の児童に対する衣服の寄付活動	医学部ボランティアサークル
2	フードドライブ LOOP ～つながる輪～笑顔の輪～	香川大学学生ESDプロジェクト SteepP
3	フリーペーパーで「オモイ」を「カタチ」に～学生目線で北浜の魅力を発信～	Kitahama Lab
4	写真で伝える～香川の人々・スポーツの魅力～	RISE 写真部
5	瀬戸大橋架橋の島々の地域資源調査	さかいで沙弥島プロジェクト
6	仏生山探検隊～仏生山の魅力再発見の巻～	佛生山らぼプロジェクト
7	第16回わくわくコンサート みんなで楽しむ音楽鑑賞会	第16回 わくわくコンサート実行委員会
8	総務省「四国コンテンツ映像フェスタ2022」に応募チャレンジ！四国の魅力を伝える映像制作プロジェクト	地域マネジメント研究科 2021年実践型クリエイティブワーク演習 履修者有志
9	三俣診療班における診療活動の向上を目指して	三俣診療班
10	「つなぐ」プロジェクト～無線通信による災害時の情報伝達を確実に行う活動～	香川大学学生総合防災無線局「つなぐ」プロジェクト実行委員会
11	野菜の収穫体験と料理教室2022	ASUS (Aggie Student Union Service)
12	棚田発！日本のこころのプロジェクト	棚田の会
13	防災「はじめる」プロジェクト～熊本の被災と復興を伝える～	香川大学防災士クラブ
14	市民科学の活用を見据えた香川県産汽水・淡水魚類の図鑑作成プロジェクト	香川大学生物研究会
15	おいで my ラジオ ～ Can you here my radio? ～	Radio18
16	さめぎ再犯防止プロジェクト (PROS)	PROS (Prevent Re-Offense Sanuki)
17	香川の外に繋げよう！～高校生と結ぶ盆栽の縁～	Bonsai Girls Project

ものっそ香大★チャレンジプログラム

地域社会で求められる人材を育成するため、学生のチャレンジ精神を刺激する機会を増やすことを目的に、各年度において設定されたテーマに対して提案された魅力的なプログラムを支援しています。今年度の募集テーマは「チャレンジ香川大学・香川大学を輝かそう！」。大学を活性化することが期待される以下の2つのプロジェクトが採択されました。

No.	プロジェクト事業名	団体名
1	学内の環境改善活動	ブルーム・ネクスト
2	みんなで防災！2022～地域に繋げる防災の輪～	香川大学防災士クラブ

紹介しきれなかったプロジェクトや昨年度までの報告はこちらのホームページからご覧いただけます。
<https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/projects/>



No.5

瀬戸大橋架橋の島々の地域資源調査 さかいで沙弥島プロジェクト

本プロジェクトは、瀬戸大橋架橋の島々を調査することで、私たちの活動の拠点である香川県坂出市の魅力をさらに深く理解することを目的としています。これまでは瀬戸大橋記念館という場所でカフェを運営しながら坂出市の地域活性化に貢献してきました。しかし、坂出市の魅力はまだ他にも存在すると考え、瀬戸大橋に注目しました。私たちは通称「橋P」と呼ばれていますが、今まで瀬戸大橋について深く考える機会がなかったと感じたからです。

今回はこの事業を初めて行うということで、瀬戸大橋架橋の与島、岩黒島、櫃石島の3つの島を調査し、報告書にまとめる予定です。次年度以降は坂出駅と3つの島を結ぶ路線バスが1日4～5便出ていることを受け、調査した資料をもとに路線バスを利用した観光ルートを作成していきたいと思ひます。路線バスを活用した観光ルートを提示することで、今まで島を訪れたことのない人にも観光を促すことを目的としています。

★Twitter: @shamijima



さかいで未来会議に参加して、高校生の皆さんや市役所の方々や坂出市の良い点、悪い点を話し合いました。

No.14

市民科学の活用を見据えた香川県産汽水・淡水魚類の図鑑作成プロジェクト 香川大学生物研究会

急速な経済発展により、私たちは便利で豊かな生活を手にしてきました。しかし、その裏では生物多様性の損失が深刻化しており、保全のための科学的アプローチはこれまで以上に求められています。とりわけ水圏生態系で一生を過ごす魚類は、人為干渉を受けやすいことから既に多くの種が絶滅の危機にあり、人間が生態系から享受し得る生態系サービスの低下や、それに由来する文化の消失が強く懸念されています。

私たちのプロジェクトでは生態系評価や文化の保全に役立つ基礎的な知見の収集を目指し、香川県内各地に生息する魚類各種について、その最新の分布状況を市民科学的視点も取り入れた調査で解明、成果をオンライン図鑑として発信します。

過去に制作したハゼ図鑑をこちらからご覧いただけます。(香川大学生物研究会HP)



No.15

おいで my ラジオ ～ Can you here my radio? ～ Radio18

私たちRadio18は、「Art Time Junction」というラジオ番組を制作し、毎月第4水曜日22時からFM高松にて放送しています。この番組は、大学生である私たちが、大学生の視点から香川県や香川大学の魅力を発信している番組です。学生の手で、企画、収録、編集、放送のすべてを行っています。今年度は、新メンバーが16名入り、総勢25名で活動を行っています。新しいコーナーとして、瀬戸内国際芸術祭の取材や、大学内外のプロジェクト、サークルへの「潜入

調査」を予定しています。また、毎月の放送以外では、地域貢献として、小学生にラジオに触れてもらう機会を提供する高松市生涯学習センター連携事業「子どもセミナー」を行っています。活動に際し、新型コロナウイルス対策を徹底しながら、番組作成やイベント開催をしていきます。子どもセミナーの詳細や活動の様子などは、ぜひTwitterをご覧ください。

★Twitter: @Radio18kagawa



週1回程度の活動で、収録をしたり、取材をしたりと楽しく活動しています。

No.1

学内の環境改善活動 ブルーム・ネクスト

私たちは、大学と地域をつなげる活動することをコンセプトに活動人数を増やしながら学校の環境改善活動に取り組んでいます。地域の方々が参加する清掃活動に参加し、毎週学内の清掃を行っています。また、学内の緑地化活動として、季節のお花や野菜を育て、大学菜園さながらの規模で楽しみながら栽培しています。他にもSDGsへの取り組みやクリスマスシーズンの校内のイルミネーションの飾りつけも行っています。コロナウイルスの影響で活動の幅が制

限されていますが、状況を見ながら、大学外でのボランティア活動や清掃活動、季節の行事にも積極的に参加していきたいと考えております。私たちの目標は地域の方々に認知されたサークルをつくりあげていくことです。

毎週火曜日午前7時30分から正門付近や教育学部と経済学部との間の道路で清掃活動を行っていますので、興味のある方は是非お越しください！



大学菜園には、清掃活動で回収した落ち葉を腐葉土として再利用し、活用しています。